



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階

TEL. (06) 6244 -1008 FAX. (06) 6244 -1010

WEB. http://sembarotary.club E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 宮原 彰 幹事 岩崎 寿英 会報広報委員長 中西 弘明

四つのテスト/言行はこれに照してから

〉Ⅰ. 真実かどうか Ⅱ. みんなに公平か Ⅲ. 好意と友情を深めるか Ⅳ. みんなの為になるかどうか

第1454回 例会 2022年 (令和4年) 5月16日

(青少年奉仕月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 清水 清一 副SAA)

・大きな古時計

ど・ピクニック・アルプス一万尺

- o **ロ-タリ-ソング** 「船場ソング」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 0 フリートーク
- 新旧合同クラブ協議会 31階「カトレア」 13:40~15:40

前回(5月9日)例会記録

◇プログレス 清水 清一 副SAA

1. 来客紹介 井澤 武尚 親睦委員

ゲスト:1名 地区外:0名 地区内:0名 合計: 1名

ゲスト: 米山奨学生 郭 鑫 君

2.5月お誕生月会員お祝い

清水 清一 会員 (5月 1日) 坂本 田鶴子 会員 (5月 3日) 中西 弘明 会員 (5月 11日) 岡野 秀章 会員 (5月 19日) 篠藤 敦子 会員 (5月 31日)





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために SERVE TO CHANGE LIVES

3. 会長の時間 宮原 彰 会長

先日、日刊工業新聞に社長の平均年齢62・77歳との記事が目に留まりましたので、ご紹介いたします。

今回の調査は、東京商工リサーチの企業デターベース(約400万社)から2021年12月時点の代表者の

年齢データーを抽出して分析。(代表取締役社長のほか、個人事業主や理事長などを含む。)

この調査では、2021年の社長の平均年齢は調査を開始した2009年以降で最高の62・77歳で前年と比べて

0・23歳伸びた。平均年齢は毎年上昇しており、社長の高齢化が鮮明となった。

赤字企業も社長の70代以上の企業が24・0%で最も高く、60代も23・2%だった。

東京商工リサーチは「社長の高齢化は事業継承の遅れだけでなく、倒産や休業・廃業・解散にも直結しやすい」と指摘する。

2021年の社長の年齢分布は 70代以上の構成比が32・7%(前年31・8%)3年連続で構成比が最も高かった。

50代は構成比が24・1%(前年23・7%)と上昇気味だ。

30代以下、40代、60代、構成比が前年を下回った。

社長の年代別で企業業績をみると、直近決算で「増収」は30代以下が47・9%で最も高かった。

一方、70代以上は32・4%と最も低かった。

2021年に「休業・廃業・解散した企業の社長の平均年齢は71・00歳で2年連続で70代だった。

生存企業の社長の平均年齢は62・77歳で、差は8・23歳(前年7・74歳)に拡大した。

人生100年時代と申し、お元気でご活躍の社長もいらっしゃいますが、このデーターから見ると、早々と消え

去るべきでしょうか。

ありがとうございました。

4. 二コ二コ報告 中西 弘明 親睦委員

小島 会員・・・・昨年の秋に古希記念コンサートを開いた時の DVD です。ご笑納くだされば幸いです。

沖 会員・・・・ゴールデンウィークにびわこテラスに行きました。ジップラインで空を飛びました。

岡本(真) 会員・・・・先日の親睦ゴルフコンペお疲れ様でした。お蔭様で楽しいコンペとなりました。 ありがとうございました。

澤田 会員・・・・5月5日に結婚45周年をセントレジスで迎えることが出来ました。山あり谷あり、今が幸せです!! 侯野、北野、片岡、篠藤、岡本(茂)、山川、大嶋、甚田、洪、中嶋、吉本、林、中村、伊藤、宮原、新川、清水、天野、坂本、岩崎、原山、井澤、岡野、小山、中井、塩尻、

各会員・・・・規制のない3年ぶりのゴールデンウィーク どう過ごされましたか?

清水、坂本、中西、岡野、篠藤、各会員・・・・5月お誕生月

片岡 会員・・・・5月創立記念日

澤田、岩崎、井澤、各会員・・・・5月結婚記念日

5. 出席報告 清水 清一 副SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 35名(内 ZOOM1名参加) 出席率 95% 第1451 回(4月11日) 修正出席率 97%

6. 卓 話 「グローバル補助金プログラムについて」 塩尻 明夫 会員



次年度財団委員長の塩尻です。

本日はフリートークということでしたが、「グローバル補助金」についてのお題を頂いたので、 この補助金のお話しと現在検討を進めている船場ロータリーが主体になって進めるプロジェクト のお話をします。

1. グローバル補助金について

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に当てはまる国際的な活動を対象としています。

- ・平和構築と紛争予防 ・疾病予防と治療 ・水と衛生 ・母子の健康 ・基本的教育と識字率向上
- ・地域社会の経済発展・環境(新たな重点分野として追加されました)

補助金が対象とする活動は以下の通りです。

- ・人道的プロジェクト:地域社会のニーズに取り組み、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす活動
- ・職業研修:職業研修を通じた地域の発展と能力向上を支援する活動
- ・奨学金:重点分野におけるキャリア構築を目指す人に海外の大学院への留学費用を提供する

プロジェクトの要件は、以下の通りとなっています。

- ・長期的で持続可能な影響をもたらす(現地調達や地元の資金源、地域住民の自主的参加など)
- ・ロータリー重点分野の少なくとも一つに一致する活動を含む
- ・予算が30,000ドル以上である
- ・地元地域の人びとが特定した重要なニーズに取り組む
- ・地域社会がニーズに自力で取り組む力を向上させる

また、実行すべき項目・留意事項は以下の通りです。

- ・毎年、クラブまたは地区がグローバル補助金を申請するための資格認定を行う(研修や同意・署名)
- ・現地の人びとにプロジェクトに積極的に参加してもらう
- ・海外のクラブと協力する(実施国提唱者・援助国提唱者・強力団体)
- ・クラブまたは1地区がグローバル補助金の代表提唱者となれるのは、1度に10件までに限られる
- ・プロジェクトの計画を立てる(予算と財務管理計画を含む。測定可能な目標)
- ・補助金センター経由で補助金を申請する
- ・期日までに報告書を提出する
- ・申請前に地域社会の調査を実施し、その結果を申請書に添える(人道的プロジェクト、および職業研修チームを含む プロジェクトの場合)
- ・成果に向けた進捗を測定する

補助金の仕組み

グローバル補助金は、提唱クラブまたは地区からの拠出金と、ロータリー財団からの上乗せ資金を組み合わせたものです。この上乗せ資金は、世界中の会員から寄せられた寄付によるもので、これによりさまざまな活動を行うことができます。グローバル補助金プロジェクトの最低予算は30,000米ドルです。補助金提唱者は、地区財団活動資金(DDF)、現金、冠名指定寄付と恒久基金の収益を組み合わせてグローバル補助金に充てることができます。財団は、すべてのDDF寄贈に対して80%(以前の100%から減額)の国際財団活動資金(WF)を上乗せします。WF上乗せの上限額は400,000ドルです(下限額はありません)。

- <WFの上乗せがあるもの>
- •DDF:WF が 80%を上乗せ
- <WFの上乗せがないもの>
- ・会員からの現金寄付:ロータリー会員からの寄付、またはロータリー会員が調達した資金
- ・会員以外からの現金寄付:他団体や個人からプロジェクト銀行口座またはロータリー財団への寄付(協力団体やプロジェクト受益者からの寄付は含みません)
- ・冠名指定寄付:財団の利害の対立に関する方針で定義されている、利害の対立のある人が寄付をすることはできない
- ・恒久基金の収益: 冠名基金からの収益は寄付者が指定した地区で利用可能です

2. 船場ロータリーとグローバル補助金プロジェクト

船場はこれまでこのような補助金には関わってこなかったと言われていますが、実はだいぶ前(2014年)、シンガポールロータリーが教育関係のグローバル補助金プロジェクトを実施した際、協力クラブの一つとして30万円程度を拠出していました。

今回、ウガンダでの「井戸管理システム」へのグローバル補助金適用プロジェクトについては、以下のところまで進んでいます。

- ・プロジェクトの内容を吟味
- ・シンガポールロータリーと打ち合わせし、協力体制の取り付け(資金拠出や申請ノウハウの伝授)
- ・ウガンダ現地のロータリークラブの調査と紹介
- ・船場、シンガポール、ウガンダのロータリーとの3者打ち合わせ(準備中)

この後は、岩崎幹事から、シンガポール RC と共同で行う「棚田再生プロジェクト」について説明して頂きます。

5月理事会報告

2022年5月9日(月) 於:ホテル日航大阪 13:30~

【承認事項】

- 1. 4月度会計報告 → 承認
- 2. 八代南 RC との共同事業について → 承認
- 3. 大島弥生様入会日について → 承認

【報告·討議事項】

- 1. ロータリー賞について
- 2.5/23 青少年フォーラムについて
- 3.5/23 職場見学(アド・ダイセン)について
- 4.5/30 34 周年記念例会懇親会について
- 5. 大磯会員健康状態について

☆☆☆ 歴代会長会発足について ☆☆☆ 2022年4月18日(月) 於:hotel it

この度、4月18日(月)「ホテル イット」において、歴代会長会を開催致しました。 発起人は保野富美雄元会長、世話人澤田宗久会員です。

昨年度まで歴代会長会が無くなっていましたので復活してはどうかとの有志の意見が多くなり、 開催する運びとなりました。

最近若いメンバーが多く入会されましたので、先輩ロータリアンとの交流を図り、お互いにロータリーを 学びあい歴史ある素晴らしい船場 RC に築き上げたいと願っています。

これからも、皆様に建設的なご意見をお聞きし、今後のクラブ繁栄に生かしていきたいと思いますので、 宜しくお願い致します。

澤田 宗久

☆☆☆ 第2回 A グループ会合 ☆☆☆ 2022年4月27日(水) 於:とらふぐ屋

第2回目、Aグループ小グループ活動の報告を致します。

4月27日(水)18時より、中西会員の「とらふぐ屋」にて8名の会員が集まりました。

(侯野会員・清水会員・北野会員・澤田会員・岡本茂会員・篠藤会員・中西会員・原山)

今回より新入会員の篠藤会員が参加していただいてることに合わせて、前回に引き続き船場ロータリー クラブ設立当初の様子を含めて、船場ロータリークラブの歴史や、クラブ内での過去の主なった取り組み 内容について、ベテラン会員より丁寧にご説明いただくことで、会歴の浅い会員との融和を図りながら、 親睦を深めることができました。

Aグループといたしましては今後も小グループ活動の継続を予定しております。





☆次回5月23日(月)例会予定

- •フォーラム:青少年奉仕部門 ~14:00
- ・職場見学 (アド・ダイセン) 14:20~
- ·会員懇親会(hotel it)